

Contents

教学執行部の新たな体制	01
Chuo Vision 2025	03
パリオリンピック・パラリンピック内定者の 壮行会・激励会を開催	07
学友会所属学生の活躍	08
大学の様々な取り組み	09
ゼミ活動等学生の活躍	11
教員の受賞・研究成果	13
Chuo Stories いま、よみがえる名物行事「ナイトハイク」	15

Contents

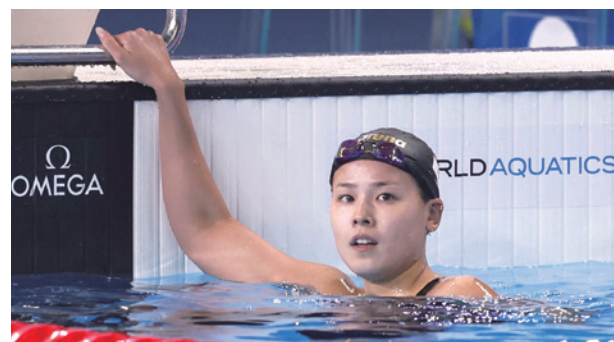
白門飛躍募金 ご協力への感謝とご報告 理事長 大村 雅彦	01
中央大学白門飛躍募金 お礼とご報告	02
中大スポーツへのご支援について 「駅伝等の特定種目の強化」	03
白門飛躍募金寄付者芳名【募集期間累計額】	04
白門飛躍募金寄付者芳名【2023年度】	12
「キフカツ」を活用してのご支援	18
遺贈、相続財産からのご寄付	18
税制上の優遇措置について	19
白門飛躍募金 顕彰制度のご案内	19
キャンパス事業指定の特典	20

One Chuo
白門飛躍募金
特別号 vol.4

池本風沙選手（法4）が、 パリオリンピック水泳代表に内定！！

表紙の人 *pickup*

池本選手は3月17日～24日に東京で開催された「国際大会代表選手選考会」に出場し、女子100m自由形で2位、女子50m自由形及び200m自由形でそれぞれ4位の成績を記録。
派遣標準記録には届きませんでしたが、本大会の結果を踏まえた日本水泳連盟による選考の結果、2024パリオリンピックの女子自由形リレーメンバーに内定しました。
パリオリンピック・パラリンピックでメダル獲得を目指す白門アスリートへの熱い声援をよろしく願っています！！



表紙：力泳する池本風沙さん（法4）世界水泳2024 女子100m自由形準決勝
写真上：女子100m自由形準決勝のレースを終えた池本さん
写真提供：共同通信社

中央大学公式Webサイトより転載
P7「パリオリンピック・パラリンピック内定者の
壮行会・激励会を開催」の記事もご覧ください。



Chuo Vision 2025

知の2大拠点から 新時代の実学教育へ

～中央大学の新展開～



緑豊かで施設設備の整った
グローバルキャンパスへ

多摩キャンパス



法律・法曹教育の深化 &
ロースクールとの連携を強化

茗荷谷キャンパス

都心エリア5キャンパス
(後樂園キャンパス／市ヶ谷田町キャンパス／茗荷谷キャンパス／駿河台キャンパス／小石川キャンパス)



情報社会の未来と
課題解決のための人材を養成
市ヶ谷田町キャンパス



産学官連携の研究や
研究成果の社会実装に取り組む
後樂園キャンパス



都心キャンパスの体育施設
小石川キャンパス



法曹人材育成や
高度専門職業人材の育成
駿河台キャンパス

新時代に向かう理工学部

理工学部を再編し理工系3学部を新設 (設置構想中)

高度な能力を持った付加価値の高い理工系人材を求めている社会の要請に応えるべく、理工学部を再編し理工系3学部（基幹理工学部・社会理工学部・先進理工学部）の新設を構想中です。新設する各学部の教育研究上の特色に応じて養成する人材像を明確に提示し、独自のカリキュラムを策定・実践することによって、加速度的に変化する社会において次々と顕在化する多様で複雑な諸問題に対し、それぞれの分野での専門性を発揮して適切に対応し、解決策を提案し、かつ実行する力を備えた人材を輩出してまいります。

基幹理工学部 (仮称)	社会理工学部 (仮称)	先進理工学部 (仮称)
数学科	都市環境学科	精密機械工学科
物理学科	ビジネスデータサイエンス学科	電気電子情報通信工学科
応用化学科	人間総合理工学科	情報工学科
生命科学科		
学びのキーワード STEM教育 基礎分野の複眼的理解	学びのキーワード 理工系の理論と技法 文理融合の複眼的思考	学びのキーワード 先端科学理論／技術 実践的応用力／スキル

※設置構想中であり、内容は変更となることがあります。

後樂園キャンパス1号館建て替え

後樂園キャンパスの中程に位置する現1号館は、1963年の竣工以来、教育・研究活動の中心の場として、長らくその役割を果たしてきました。本建替え計画では、多様で最先端の実験や研究に柔軟に対応できる設えとする一方、学生の活動が直接伝わるような仕様を施し、教員と学生との相互交流や研究の活性化を促すようなスペースも計画し、将来、分野を越えた学際的領域の交流拠点としても利用できることを目指しています。2025年4月供用開始です。

新たな1号館の外装は、理工学部らしい機能性と後樂園の歴史の積み重ねを表現するとともに周辺の自然環境への連続性を保ち、内装は、中央の吹抜け、トップライトからの光を最大限活かし、世界へ開かれる発展のイメージをもたせました。

本整備事業により、2023年に竣工を迎えた茗荷谷キャンパス、駿河台キャンパスとともに教育・研究活動の連携がさらに有機的に推進することになります。

写真上：後樂園キャンパス1号館外観イメージ
写真下左：学生のアクティビティが見える広場イメージ
写真下右：ステップホールからの見上げイメージ

※パースはイメージであり、実際の施工とは異なる場合があります。



JST「次世代研究者挑戦的研究プログラム (SPRING)」への採択について

本学は、「次世代研究者挑戦的研究プログラム (SPRING)」に採択されました。

SPRINGは、国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) が大学院博士後期課程学生を支援する事業で、以下の3点を推進するものです。

1. 博士後期課程学生による既存の枠組みにとらわれない自由で挑戦的・融合的な研究を支援すること
2. 生活費相当額を支給することで学生が研究に専念できる環境を複数年度に渡り安定的・継続的に整備すること
3. 優秀な博士後期課程学生を多様なキャリアパスで活躍できる博士人材へと導くこと

本学は、「イノベーションの展開に貢献する人材養成の博士後期課程プログラム (D-CPRA: Chuo Promotion for Research Activities in Doctoral Courses)」を提案しました。

このプログラムは、「常に十年から数十年先の社会と課題を展望し、社会のあるべき姿に向けて研究を行うとともに、その成果を社会に導入し、人々の生活に根付かせるイノベーション」を目指し、また、そのようなイノベーションを担う人材を輩出することを目的としています。そのことを通じて、わが国のイノベーションの将来を担う優秀な人材の育成と増加に寄与していくことを、ビジョンとして掲げています。

このビジョンの実現に向けて、大学院学生に関しては、英吉利法律学校を礎とする人文・社会科学分野の教育・研究の伝統と、理工学分野の教育・研究とを融合させつつ、専門領域における高度な知識・能力に加えて、(1)分野横断的な協力を推進するための知的基盤、(2)主体性、協調性、リーダーシップを通して社会のあらゆる場面でチームワークを主導していけるコンピテンシーを涵養します。

また、博士学位取得後のキャリア支援のために、以下の項目に関するコンテンツ実施を予定しており、その運営費もSPRING事業により支給されます。

1. 海外留学・海外派遣研修
2. インターンシップ
3. トランスファラブル (応用可能) スキルの習得
4. キャリアパス開発

今回のSPRING採択を契機に、本学では、博士前期課程も含めた大学院改革に邁進し、更なる研究力向上を進める所存です。

詳細は
こちらから
ご覧いただけます



イノベーションの展開に貢献する人材養成の博士後期課程プログラム Chuo Promotion for Research Activities in Doctoral Courses (D-CPRA)

常に十年から数十年先の社会と課題を展望し、社会のあるべき姿に向けて自身の研究成果を社会に導入し、人々の生活に根付かせるイノベーションを担う人材を輩出する

経済的支援の拡充

国際社会で活躍できる
多様性への理解・適応力

グローバルな 研究活動展開の支援

- ・海外拠点の積極的活用
- ・ダブルディグリー・プログラム
による海外留学などの促進
- ・英語論文発表サポート
- ・海外研修機会の提供

多様なキャリアパスへの 気付きを促す跳躍台

- ・ジョブ型研究インターンシップの実施
- 産業界で活躍する中央大学
卒業生との
ネットワークも活用

分野横断的な学びを基盤とした トランスファラブルスキル獲得機会の提供

- ・コミュニケーション能力を中心としたコンピテンシーの養成
- ・AI・データサイエンスセンターの学部教育実績の展開
- ・オープン・ドメイン制度による他研究科履修の促進

大学・公的研究機関の
研究者にとどまらない
多様なキャリアパスの
形成

チームワークに求められる 能力向上プログラム等の提供

- ・学際・キャリアフォーラム
- ・ブレFDの全研究科展開

分野横断的な知的基盤

総合大学の強みを活かした
文理融合による広域な知の獲得

コンピテンシーの涵養

主体性、協調性、企画力、リーダーシップ
社会の多様な場面でチームワークを主導する力

伴走支援

メンタリング制度の設置

法と正義の資料館・大学史資料館

2024年4月、多摩キャンパス「炎の塔」2階に法と正義の資料館・大学史資料館の2つの資料館が開館いたしました。

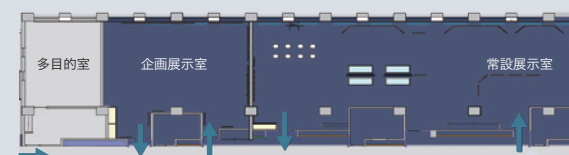
写真右：多摩キャンパス炎の塔
写真左：法と正義の資料館・大学史資料館入口



法と正義の資料館

法と正義の資料館は、基本的人権の擁護や正義の実現のために歴史上枢要な役割を果たした法曹その他の偉人の業績を広く顕彰することにより、教育にも資することを目的とした資料館です。

館内MAP



展示室



法と正義の資料館 常設展示室
菖蒲逸良弁護士法服

法と正義の資料館 企画展示室

企画展のご案内

法と正義の資料館第1回企画展

「医学者証言を覆せ
弁護士松波淳一の闘い」

会期：2024年4月1日(月)～
2025年3月31日(月)

若くして高度経済成長期の公害裁判をリードした弁護士松波淳一は、被害者の権利のための訴訟を支援し、救済を求めて法廷で闘いました。企画展では、その熱い志と活躍に光を当て、正義の実現への道のりを明らかにしています。

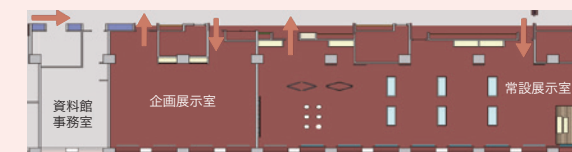


中央大学 法と正義の資料館
The Museum of Law and Justice

大学史資料館

大学史資料館は、英吉利法律学校に始まる中央大学の歴史や本学関係者の事蹟を通じて本学のアイデンティティを明らかにするための資料館です。

館内MAP



展示室



大学史資料館 常設展示室 駿河台校舎大時計・教室再現



大学史資料館 常設展示室

入館料／無料 開館時間／10:00-17:00 ※入館は16:30まで

休館日／日曜・祝日 ※ご来館の際は、資料館Webサイトから最新の開館スケジュールをご確認ください。

アクセス／多摩キャンパス「炎の塔」2階 多摩都市モノレール「中央大学・明星大学駅」徒歩約10分

※資料館Webサイトに資料館までのキャンパス案内マップがございます。

〒192-0393 東京都八王子市東中野742-1 / TEL 042-674-2132 / FAX 042-674-2203

法と正義の資料館・大学史資料館 <https://www.chuo-u.ac.jp/aboutus/efforts/museum/>

